

放送大学島根学習センター
140号
2023年7月発行
〒690-0061
松江市白潟本町43
スティックビル4階
☎0852-28-5500 fax0852-28-1800
✉shimane-sc@ouj.ac.jp



だんだん



面接授業「島根の火山フィールド・スクール」波入親水公園 2023/5/27

- ◆客員教員の「談・談」 2
- ◆行事の案内 3~7
- ◆行事の報告 7~8
- ◆お知らせ 8~11
- ◆島根同窓会通信 11
- ◆スケジュール（7・8・9月） 12



隠岐の「駅鈴」

客員教授 荒川 正晴

今年5月のゴールデンウィーク、講演を依頼され生まれて初めて隠岐の島に渡った。折角の機会なので、講演の翌日に隠岐にしかない貴重な「お宝」を見に行った。それが重要文化財に指定されている「駅鈴」である。文字通り鈴であり、銅や錫などの合金で作られているという。今は実際に鳴らしてみることができないが、録音されたその音色は何とも言えない心地の良い音色を響かせている。ちなみに「駅鈴」とは、古代において地方を司る役所の長官（国司）が中央（朝廷）に使者を派遣する際、使者に持たせた身分証明のようなもので、同時にそれを有する使者に対して、道中の駅は宿食のほか馬などの交通手段を提供しなければならなかった。

実は私は、唐朝の交通制度である駅伝制の研究と長年取り組んでいる。そして「駅鈴」とは日本が唐の駅伝制を導入した際に、唐の制度そのままではなく、日本で独自にアレンジしたものであった。ちなみに唐の駅伝制度では、「駅鈴」ではなく、割符（片割れが中央に置かれ、もう一つの片割れを地方で保有）である「符券」が設けられていた。何故に、割符であったものが、日本では鈴などに化したのだろうか？これで本当に使者であることを証明できたのであろうか、などとぼんやりと考えながら、日本で唯一残った「駅鈴」の実物（なかには贋作を疑う研究者もいるようであるが）を拝見した。松江に戻るフェリーに乗りながらも、当時の隠岐国と出雲国の間は「駅道」で結ばれていることになっていたが、隠岐の使者はどのような船やルートで出雲国まで向かったのかしら、と往時の旅を偲んでみた。私のように外国史を研究していると、現地でこのような感慨に耽る機会を身近にもつことはできないので、つくづく日本史研究者を羨ましく感じる。

客員教授 高須 晃

最近、ChatGPTや他の生成AIが注目を集めています。放送大学の学生の皆さんにとっては、学習において迅速な情報提供が得られることや24時間利用可能な点でこれらのツールは多大な利点があります。

先日、ChatGPTに「私、Akira Takasuの変成岩に関する代表的な学術論文を紹介してください」と入力すると、瞬時に国際誌に“掲載された4編の私の論文“がリストアップされました。しかし、これらの論文はすべてAIによる“捏造”で、架空の論文であることが判明しました。例えば、Takasu, A. & Miyamoto, T. (1996) Petrology of eclogites from the Sanbagawa metamorphic belt, central Shikoku, Japan. *Island Arc*, 5(3), 230-242 という論文は、私の研究歴からするとありそうなものではありませんが、私には全く心当たりのないものでした（*Island Arc*のホームページで第5巻3号に実際に掲載されている論文を確認してください）。

AIは大量のデータをもとに生成された回答を提供しますが、その中には誤った情報や主観的な意見も含まれている可能性があります。学生の皆さんには、自身の判断力を養い、情報の真偽を確かめるために情報源の検証や他の資料との比較も行う必要があります。

放送大学は自主学習の環境を提供する大学です。私たちは皆さんが自らの力で学びを深め、成長することを応援しています。放送大学の学生の皆さんには、生成AIの限界や問題点を理解した上で、適切に利用して学習や研究に役立てていただきたいと思っています。

行事の案内

● 公開講演会

● 「読むことと書くことの比較文化論」

島根学習センター所長 出口 顕 氏

日 時：7月8日（土） 10：00～11：30

場 所：出雲市役所本庁くにびき大ホール

内 容：文字を読むことと書くことは私たちが普段行っている身近でありにも当たり前のことです。しかし、文字と人間社会との関わりは、いつでもどこでも同じというわけではありませんでした。例えば黙読という習慣は、近代以前普通のこととは言えませんでした。

一方、文字を書くことも、最近のスマホの普及により、「書く」というより「打つ」に変わってきていて手書きの機会が少なくなっています。文字と人間の関わり方の多様性を、アフリカ、古代ギリシア、西洋中世などの例を紹介しながら、考えていきたいと思えます。

● 「色々な英語の学び方～個性・特性にあった学び方の工夫～」

島根学習センター客員教授 大谷 みどり 氏

日 時：8月5日（土） 10：00～11：30

場 所：出雲市役所本庁くにびき大ホール

内 容：英語について、多くの日本人は「学びたい」と思いながらも「苦手さ」も感じがちです。なぜ私たちは苦手を感じるのでしょうか。英語は文字や文法だけでなく、日本語とどのように異なるのでしょうか。また、学びたいと思う私たちの個性や特性に応じて、より学びやすい方法はあるのでしょうか。英語と日本語の相違点を再確認しながら、私たち個々の認知特性や学び方の違いに応じた英語学習の方法を皆さんと一緒に考えてみたいと思えます。

● 「ことばの獲得をささえるもの」

島根学習センター客員教授 村瀬 俊樹 氏

日 時：10月28日（土） 10：00～11：30

場 所：出雲市役所本庁くにびき大ホール

内 容：私たちは、どのようにして母語を獲得するのでしょうか？ たとえば、🍏を見て「リンゴ」だと思うようになったのはどうしてでしょう。このような問いを発すると、多くの方は「よく覚えていないけど、親とかまわりの人がリンゴと言っているのを聞いたからだと思う」と答えられます。確かにその答えは正しいのですが、それだけでは十分ではありません。他にも様々なことがことばの獲得とつながっています。本講演では、ことばを話す前や話し始めの時期に、どういった力を赤ちゃんが身につけていくのか、そして、それらがことばの獲得とどのようにつながっているのか、ことばを獲得する認知過程にはどういった側面が含まれているのかということについてお話しします。赤ちゃんがことばを身につけていく過程に見られる人間の力の複雑さと巧妙さ、そして豊かさをお伝えできればと思っています。

● 学位記授与式・入学者の集い

期 日：9月24日（日）

場 所：スティックビル5階 交流ホール

日 程：10：40～ 学位記授与式 13：30～ 入学者の集い

●だんだんセミナー

だんだんセミナーは、5名の教員を講師に開催しています。
お気軽にお申込みください！

「ユーラシアの異文化交流」 講師：荒川 正晴 客員教授	
8月18日(金) 14:00~ 15:30	ユーラシア大陸は、その周辺に広がる海域世界を含めて、古来、様々な文化が交流してきました。「東西交流」とも呼ばれ、シルクロード史研究の主要な研究テーマとなってきました。本セミナーでは、歴史的にどのような文化が交流してきたのか、具体的に取り上げてゆきたいと思います。現在のユーラシアの文化が、そうした交流の産物であることを実感してもらえればと思います。
「フランスの文化と言葉」 講師：安齋 有紀 客員准教授	
8月24日(木) 10:00~ 11:00	フランスは首都パリを中心に諸芸術、ファッション、食など、様々な分野で世界から注目される国の一つです。このセミナーではこのような華やかな側面だけでなく、言論・社会運動の特徴や現在の移民社会が抱える課題なども含め、多民族・多文化が共生するこの国の独自性について、私の留学経験も交えながらお話しします。また、ヨーロッパという多民族・多文化社会でフランス語が一つの言語としてどのように形成されてきたのかなど、他のヨーロッパ言語との関わりに触れながら、フランス語の特徴についてもお話しします。
「生物たちの生きる仕組み」 講師：尾崎 浩一 客員教授	
7月11日(火) 9月26日(火) 14:00~ 15:30	いろいろな生物のいろいろな「なぜ？」について、特に生物が持つ様々な機能に関して、そのメカニズムの観点から受講者と一緒に考え、知る楽しさを分かち合いましょう。予備知識は特に必要ありません。
「岩石と鉱物の世界—島根の地質・岩石・鉱物—」 講師：高須 晃 客員教授	
8月8日(火) 14:00~ 15:30	このセミナーでは、島根地質百選(島根県内の100のジオサイト=地質・岩石・鉱物見学サイト)に選定されている島根県内の地質、岩石、鉱物について、できるだけ実際の標本やサンプルを解説します。また、私が国内外から採取してきた、めずらしい岩石や鉱物も紹介する予定です。
「他者を認識する際の心のクセ」 講師：村瀬 俊樹 客員教授	
8月23日(水) 10:30~ 12:00	私たちは誰でも、自分や他者、世の中の出来事を客観的にとらえることは難しく、ある偏り(クセ)をもってとらえています。このことは認知バイアスと呼ばれています。本セミナーでは、私たちが他者を認識する際にどのような認知バイアスが見られるのかを、実験・調査の結果を紹介しながらお話しし、受講生の皆様に日常生活における他者とのかかわりを振り返る一助としていただこうと思います。

問い合わせ TEL: 0852 (28) 5500 メール: shimane-sc@ouj.ac.jp

(注1) 窓口・電話・メールでの事前予約をお願いします。

(注2) だんだんセミナーは、一般の方も参加できます。

(注3) 松江市に暴風警報や特別警報等が発令された場合は、中止します。

(注4) 白潟駐車場をご利用の方は、一律200円券をお渡しします。

● 学習相談

学習上の相談は、所長と6名の教員に、それぞれの専門分野の相談をすることができます。Web会議システム（ZOOM）を利用すると、自宅から相談することもできます。



教員名(専門分野)	学習相談日		曜日&時間
荒川 正晴 (東洋史学)	7月	7日	金曜日 ★木曜日 13:00~16:00
	8月	4・★10日	
	9月	8・22日	
安齋 有紀 (フランス語学)	7月	6日	木曜日 9:30~12:30
	8月	10・17日	
	9月	21・28日	
大谷 みどり (異文化コミュニケーション・ 英語学習における支援)	7月	★5日・26日	水曜日 ※火曜日 9:30~12:30 ☆13:00~16:00 ★15:00~17:30 ◆15:30~17:30
	8月	◆2・☆23日	
	9月	★6・※19日	
尾崎 浩一 (生物学・分子生理学)	7月	4・★13日	火曜日 ★木曜日 14:00~17:00
	8月	8・29日	
	9月	★14・19日	
高須 晃 (地質学・岩石学)	7月	11・★28日	火曜日 ★金曜日 13:30~16:30
	8月	22・29日	
	9月	12・26日	
村瀬 俊樹 (心理学)	7月	5日	水曜日 9:30~12:30
	8月	2・30日	
	9月	6・27日	
出口 顕 (文化人類学)	随時(出勤日)		

学習相談の申込方法が変わりました！

相談を希望される方は、『学習相談票』に相談内容を記入し、相談日の3日前までにお申込みください。(資料等がある場合は添付してください。)

『学習相談票』は機関誌だんだんに同封しています。また、島根学習センターウェブサイトにWordとPDFファイルを用意していますので、ご活用ください。

提出は、以下のいずれかの方法でお願いします。

- ①島根学習センター事務室へ持参
- ②メール：shimane-sc@ouj.ac.jp
- ③FAX：0852-28-1800
- ④郵送：690-0061 松江市白湊本町 43 スティックビル 4F

● 初心者のためのインターネット利用教室

学生の学修をサポートするためインターネットを利用した各種情報システムを提供しています。その中で教務情報システム（システム WAKABA）の操作方法等を説明しますので、ぜひご参加ください。

7/26（水）、8/30（水）、9/27（水）、10/25（水）

15:00-17:00

※要予約 島根学習センター：0852-28-5500

● 双方向単位互換説明会

大学間で単位互換協定を締結し、他の大学等で修得した単位を所属する大学の修得した単位として認定する制度を単位互換制度といいます。

島根学習センターでは、島根大学、島根県立大学と双方向「単位互換協定」を締結しています。

令和5年度第2学期についての説明会を下記のとおり開催します。

日 時	令和5年7月9日(日) 17:15~18:00
場 所	島根学習センター 第2講義室

※要予約 島根学習センター：0852-28-5500

● 入学説明会・相談会

2023年10月入学に向けた「入学説明会・相談会」を開催します。

ご家族、友人、お知り合いの方々にぜひご紹介ください！

いつでも、だれでも、自由な学びを あなたの学びを応援します！

出願受付期間は6/10~9/12です。

入学説明会・相談会の7月から9月の予定は次のとおりです。

○松江会場	8月 6日(日)	10時~ 14時~	島根学習センター
	9月 3日(日)		
○出雲会場	7月 9日(日)	13時~	出雲中央図書館
	8月27日(日)		
○浜田会場	7月30日(日)	10時~	県西部社会教育研修センター
	8月18日(金)	9時~	
○益田会場	7月29日(土)	14時~	益田市立図書館
	8月17日(木)		

面接授業

『島根の火山フィールド・スクール』

講師：高須 晃 氏（島根学習センター客員教授/島根大学名誉教授）

期日：5月27日（土）・28日（日）

場所：島根学習センター・大根島・三瓶山等

日本列島における火山活動島根の火山について、1日目は玄武岩火山である大根島の溶岩台地とスコリア丘の地形、波入親水公園で玄武岩の観察（表紙写真）、大塚山でスコリア露頭観察、溶岩トンネルを見学、2日目は、酸性マグマの活動による活火山である三瓶山で火砕流や溶岩ドームを三瓶志学展望広場（写真①）、太平山、三瓶山遠望（写真②）、室ノ内火口展望からカルデラ底遠望（写真③）、火山活動の特徴の違いなどを学びました。

最後に小豆原埋没林公園（写真④）で、三瓶火山の活動により埋積した縄文時代の原始林の姿を見学しました。



① 志学展望広場の火山噴出物



③ カルデラ底を望む



② 子三瓶山、男三瓶山



④ 小豆原埋没林公園

● 公開講演会

令和元年以来4年振りに隠岐の島町で、今年度最初の公開講演会を開催しました。

- ・演題「シルクロードの交易と日本
—日本はいつ頃から「世界」の交易網とつながったか—

- ・講師 島根学習センター客員教授 荒川 正晴 氏
- ・日時 5月6日(土) 14:00~15:30
- ・会場 隠岐の島町 図書館研修室
- ・参加者 18名



お知らせ

● 単位認定試験 『学生生活の葉』 教養学部 61~81 頁 大学院 63~76 頁

下記の日程で単位認定試験が実施されます。必ずこの期間に受験してください。

- ・Web受験方式(試験期間)
2023年7月15日(土) 9:00~7月25日(火) 17:00
- ・郵送受験方式(提出期間) 3科目のみ
2023年7月15日(土)~7月25日(火)《必着》
※「正多面体と素数(‘21)」「日本美術史の近代とその外部(‘18)」「量子化学(‘19)」



忘れずに!

● 履修相談

履修計画の立て方、科目登録の仕方など、お気軽にご相談ください。
いずれの会場も 1人30分程度です。

場 所	相談日	時 間	申込〆切
島根学習センター	8月20日(日)	10:00~12:00	
	22日(火)	14:00~17:00	
	23日(水)		
益田コーナー (益田市立図書館)	8月17日(木)	14:00~17:00	8/10(木)
浜田コーナー (いわみーる 3階)	8月18日(金)	9:00~12:00	

※要予約 島根学習センター: 0852-28-5500

◆図書・放送教材の貸出

	貸出し数等	期間	学生生活の葉
附属図書館 所蔵図書	教養学部生 10 冊/大学院生（修士）20 冊/ 大学院生（博士）30 冊	1ヶ月迄	教養学部 109～111 頁 大学院 100～102 頁
放送教材 郵送貸出	DVD・CD 合わせて 5 枚以内	20 日 以内	教養学部 32～35 頁 様式 17 大学院44～47 頁 様式 16

◆図書・視聴室の利用時間

開所時間	9:30 ~ 17:30
------	--------------

◆第2水曜日は閉室

毎月第2水曜日は、スティックビル休館日のため、島根学習センター図書・視聴室を閉室とします。ご承知おきください。

◆単位認定試験期間中

7/15（土）～7/25（火）は単位認定試験のため、島根学習センターで受験する方以外は図書・視聴室の利用ができませんのでご了承ください。
（島根学習センターで受験する方は、受験日のみ使用できます。）

◆田坂郁夫前所長からの本の寄贈について

田坂郁夫所長は、3月のご退職にあたり島根学習センターに本を寄贈されました。図書・視聴室に配架していますので、お時間のある時に図書室をご覧ください。

書名	著者
日本の天気	小倉義光
一般気象学	小倉義光
ホッケースティック幻想	A.W.モントフォード
地球温暖化論争	マイケル・E・マン
スタインバックのまなざし	加藤好文
詩集ある日のぼくは	花井満
人間の公理	森山修
離島発生き残るための10の戦略	山内道雄
海士人	COMMUNITY TRAVEL GUIDE 編集委員会
健康に老いる秘訣	三輪真木子 佐藤正恵 磯部ゆき江 山下ユミ 阿部由美子

書名	著者
人間ベートーヴェン	石川栄作
ベートーヴェン『第九』	石川栄作
『第九』百年の国際交流	石川栄作 石川晶子 柳瀬朋子
里湖 モク採り物語	平塚純一 山室真澄 石飛裕
どの面下げての韓国人	豊田有恒
私の先生	小笠原英司 高巖
仕合わせ 自分史	寺澤俊雄
人間はいつかわかればそれでいい	坂本一光
放送大学に学んで	放送大学中国・四国ブロック学習センター

● 次学期の出願（継続入学）及び科目登録について

『学生生活の栞』 教養学部 55～60・91～93 頁 大学院 56～62・90 頁

放送大学は2学期制をとっています。あなたの学籍は次学期も続いていますか。次学期（2023年度第2学期）の申請手続きは、「学籍の有無」、「学生の種類」などにより異なります。ご確認の上、手続きを行ってください。

あなたの学籍はどうなっていますか？

今学期末で学籍が切れる方で
引き続き本学に入学を希望される方
出願（継続入学）

次学期も学籍が続く方
科目登録

7月中旬に大学本部から

7月中旬に大学本部から

◆ **入学用関連書類** 送付

◆ **科目登録申請要項** 送付



★出願手続き
第1回または第2回募集の出願期間内に、
インターネットまたは**郵送**で出願してください。
(インターネット出願はシステムWAKABAの「継続入学申請」からできます。)

第1回募集
6月10日(土)～8月31日(木) 【私書箱必着】
第2回募集
9月1日(金)～9月12日(火) 【私書箱必着】

- * 原則として9月上旬以降に選考結果通知と払込取扱票が届きます。
- * 次学期に再試験のみ希望される場合も、継続入学の手続きが必要です。
- * 面接授業の登録申請も希望する方は **科目登録申請期間中(8月15日9時～8月31日24時)** に**学生募集要項5～7頁参照のうえ、システムWAKABA**にて出願を行ってください。

★科目登録申請
申請期間内に、**郵送**または**システムWAKABA**で登録申請をしてください。

郵送	8月15日(火)～8月30日(水) 【私書箱必着】
WAKABA	8月15日(火)9:00 ～8月31日(木)24:00

- * 本部から科目登録決定通知と払込取扱票が届きます。
- * 申請開始の8日前になっても「科目登録申請要項」が到着しない場合は、大学本部(Tel 043-276-5111 総合受付)へお問い合わせください。
- * 面接授業の科目登録を希望される方は、併せて申請してください。

※ 面接授業は、学期当初の登録だけでなく、空席のある科目については学期途中に各学習センターで追加登録ができます。

科目数、単位数は学習計画や自分のペースに合わせて選択してね。



● 学習センター在籍状況（令和5年1学期）

◆学生の種別別

教養学部	全科履修生	334	448	大学院	修士全科生	6	29
	選科履修生	93			修士選科生	14	
	科目履修生	18			修士科目生	5	
	特別聴講生	3			博士全科生	2	
					特別聴講生	2	
令和5年度第1学期在籍者数合計 477名							

◆市町村別（学部と大学院の合計数）

松江市	181	大田市	16	隠岐の島町	5	米子市	58
安来市	17	江津市	5			境港市	15
出雲市	95	浜田市	20			大山町	5
雲南市	12	益田市	7			日南町	4
奥出雲町	6	邑南町	2			南部町	3
飯南町	2	津和野町	1			その他	23
東部計	313	西部計	51			隠岐計	5

島根同窓会通信 (42)

2023年 7月1日現在 会員数 72名

2022年度第2学期卒業を祝う会で会員対象（希望者）に「アカデミックガウン」着用で記念撮影会を開始

島根同窓会では2013年設立以来、学位記を受けられた卒業生を対象（希望者）に、卒業を祝う会を学習センターの協力のもとで開催してきました。

祝う会では学位記を授与された方と、同窓会役員、会員の皆さんで昼食（会費は個人負担）を取りながら、卒業までの学生生活の思い出や今後の目標などについて楽しく語り合い、卒業に至るそれぞれの思い出を共有し、卒業された方を万感の思いで祝福してきました。

10年が過ぎたことから、更なる祝福する手立てはないかと模索していたところ、昨年の中四国地区同窓会交流会で香川同窓会から「2019年度卒業生を対象にアカデミックガウンを着用して記念写真会」の取り組みが好評であるとの経験が話され、島根でも役員会にて実施が承認され、今回より会員（当日入会可）を対象に希望者にはアカデミックガウン着用で撮影を実施しました。

今回は事前宣伝がないため、祝う会に参加された方3人（個人別）の希望で撮影しました。今後も継続予定ですが、過去に学位記を受けられた方でも希望（事前予約）されたら撮影をします。撮影者は経験豊富な方に依頼しフレームに装丁して無料で贈呈します。

卒業見込みの方でご希望の方は、是非事前に下記竹下までご予約ください。（記/竹下）

※竹下会長：電話/携帯/mail：0852-24-0108／080-3056-0487／mail//yasutake@kfz.biglobe.ne.jp



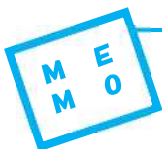
（左から北垣さん、竹下さん、三島さん）

スケジュール Schedule

【セ】ゼミ 【セ】だんだんセミナー 【相】学習相談日 ●面接授業

7月				8月				9月			
日	曜	行事	面接授業	日	曜	行事	面接授業	日	曜	行事	面接授業
1	土		●近世・近代の世界歴史 ●心理学実験1	1	火			1	金		
2	日			2	水	【セ】【相】大谷 【相】村瀬		2	土		
3	月	閉所日		3	木			3	日		
4	火	【セ】高須 【相】尾崎		4	金	【相】荒川		4	月	閉所日	
5	水	【セ】【相】大谷 【相】村瀬		5	土			5	火	【セ】高須	
6	木	【相】安齋		6	日			6	水	【セ】【相】大谷 【相】村瀬	
7	金	【相】荒川		7	月	閉所日		7	木		
8	土			8	火	【セ】高須 【相】尾崎		8	金	【相】荒川	
9	日			9	水		図書視聴室閉室	9	土		
10	月	閉所日		10	木	【相】安齋 【相】荒川		10	日		
11	火	【セ】尾崎 【相】高須		11	金	閉所日		11	月	閉所日	
12	水		図書視聴室閉室	12	土	閉所日		12	火	【相】高須	
13	木	【相】尾崎		13	日	閉所日		13	水		図書視聴室閉室
14	金			14	月	閉所日		14	木	【セ】安齋 【相】尾崎	
15	土	単位認定試験	図書視聴室閉室	15	火	閉所日		15	金		
16	日	単位認定試験		16	水	閉所日		16	土		
17	月	閉所日		17	木	【相】安齋	履修相談(益田)	17	日		
18	火	単位認定試験	図書視聴室閉室	18	金	【セ】荒川	履修相談(浜田)	18	月	閉所日	
19	水	単位認定試験		19	土			19	火	【相】大谷 【相】尾崎	
20	木	単位認定試験		20	日			20	水	【セ】村瀬	
21	金	単位認定試験		21	月	閉所日		21	木	【相】安齋	
22	土	単位認定試験		22	火	【セ】尾崎 【相】高須		22	金	【相】荒川	
23	日	単位認定試験		23	水	【セ】村瀬 【相】大谷		23	土	閉所日	
24	月	閉所日		24	木	【セ】安齋		24	日	★学位記授与式・入学者の集い	
25	火	単位認定試験	図書視聴室閉室	25	金			25	月	閉所日	
26	水	インターネット利用教室 【セ】村瀬 【相】大谷		26	土			26	火	【セ】尾崎 【相】高須	
27	木	【セ】安齋		27	日			27	水	インターネット利用教室 【相】村瀬	
28	金	【セ】荒川 【相】高須		28	月	閉所日		28	木	【相】安齋	
29	土			29	火	【相】尾崎 【相】高須		29	金	【セ】荒川	
30	日			30	水	インターネット利用教室 【相】村瀬		30	土		
31	月	閉所日		31	木					図書・視聴室 利用時間	9:30 ~17:30

※単位認定試験期間中の開所時間は通常通り 9:30~17:30 となります。



6月10日から放送大学10月入学生の募集が始まりました。
放送大学教養学部への入学のメリットは、①入学試験がないこと、②インターネットを利用して、生活リズムに合わせて学習できること、③300以上の科目があり1科目から学べることなどです。
Web単位認定試験が本格的に始まり、好きな地域に住みながら学位を取得できることも魅力です。
関係者の皆様、是非、ご家族・ご友人・お知り合いの方々に放送大学の魅力をお伝えください。(渡辺)